

徳とくを踴あらわす ― 同事どうじの智慧ちえ 善よき人ひとの香かおり ― (五版)

徳とくを踴あらわし生死しやうじせん

人ひとみな尊とうとし信しんずべし

それぞれ分ぶん上じやうみな豊ゆたか

修しゆうせざるには現あらわれず

慈悲じひの心こころに隔へだて無なし

同事どうじの教おしえの済すくいあり

人ひとに生うまるは受うけ難がたし

御法みのりの教おしえは聞きき難がたし

受うけたる体からだ聞きく教おしえ

生いかすも学まなぶも己おのれなり

私わたくし求せめず世情せじやうを断だんじ

尊とうとき生死しやうじを示しめすとき

無常むじやうの中なかに徳とくあらん 証しやうせざるには得うること無なし

生死しやうじは仏ほとけの御おんいのち

徳とくは己おのれの修証しゆうしやうから